

住 所 金沢市広坂1丁目1番1号
氏名等 広坂 太郎

土木工事等のための発掘届

土木工事等のための発掘を実施したいので、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第93条第1項の規定により、関係書類を添付し、下記のとおり届出します。

記 敷地面積または工事面積を記入してください。

発掘予定地の 所在及び地番	金沢市〇〇町〇〇番〇〇号		
面 積	530㎡		
土地所有者	氏名等： 広坂 太郎 住 所： 金沢市広坂1丁目1番1号		
遺跡の種類	散布地 集落跡 貝塚 都城跡 官衙跡 城館跡 社寺跡 古墳 横穴墓 その他の墓 生産遺跡 その他の遺跡（ ）		
遺跡の名称		員数	
遺跡の現状	宅地 水田 畑地 山林 道路 荒蕪地 原野 その他（ ）		
遺跡の時代	旧石器 縄文 弥生 古墳 奈良 平安 中世 近世 その他（ ）		
工事の目的	道路 鉄道 空港 河川 ダム 学校 住宅 工場 その他建物（ ） 宅地造成 土地区画整理 公園造成 ガス 電気 水道 農業関連 土砂採取 観光開発 遺跡整備 その他開発（ ）		
工事の概要	分譲宅地造成		
工事の主体 となる者	氏名等： 広坂 太郎 住 所： 金沢市広坂1丁目1番1号		
施工責任者	氏 名： 〇〇建設株式会社 住 所： 金沢市〇〇町〇〇番〇〇号		
着手予定時期	令和〇〇年 〇月 〇日	終了予定時期	令和〇〇年 〇月 〇日
参 考 事 項			

文化財保護課にお問い合わせください。

文化財保護課にお問い合わせください。

(注意事項)

1. 土地所有者が法人の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに主たる事務所の所在地を記入すること。
2. 遺跡の種類、現状、時代及び工事の目的欄は、該当事項を○で囲み、該当項目のない場合は（ ）内に記入すること。
3. 工事の主体となる者が法人の場合は、その名称及び代表者の氏名並びに主たる事務所の所在地を記入すること。また、当該工事が請負契約等によりなされるときは、契約の両当事者の氏名及び住所を記入すること。
4. 届出者本人（法人にあっては、代表者に限る。）が署名する場合には、押印を省略することができる。

(添付書類)

1. 土木工事等をしようとする土地及びその付近の地図（周知の埋蔵文化財包蔵地における発掘の場合は、当該地図に埋蔵文化財包蔵地の概略の範囲を記入したもの）
2. 当該土木工事等の概要を示す書類及び図面